

4 市町村保険者に係る保険料(税)の状況

(1) 調定の状況

令和2(2020)年度における保険税の現年度分調定額は、433億241万2千円で前年度より10億9,931万3千円(対前年度比2.48%)減となっている。

また、1世帯当たりの調定額は15万6,419円で前年度より2,476円(対前年度比1.56%)減となっており、1人当たりの調定額は、9万7,510円で前年度より199円(対前年度比0.20%)減となっている。

なお、調定額ベースでの平均賦課割合(医療給付費分)は、応能:応益=51.51:48.49であり、応益割が前年度より0.06ポイント増となっている。

(2) 収納の状況

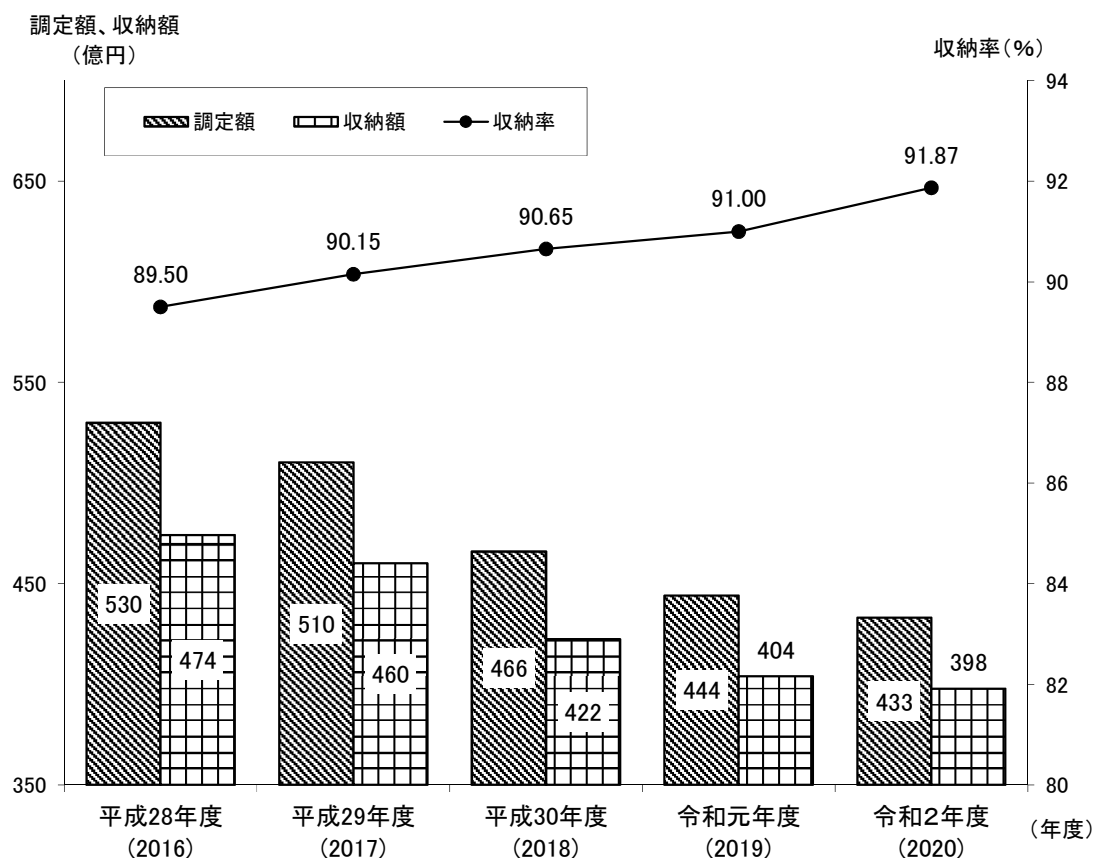
令和2(2022)年度における保険税の収納額は、429億9,505万6千円で、前年度より7億5,539万9千円(対前年度比1.73%)減となっている。

その内訳は、現年度分が397億8,294万8千円で前年度より6億2,128万3千円(対前年度比1.54%)減、滞納繰越分が32億1,210万8千円で、1億3,411万6千円(対前年度比4.01%)減となっている。

また、現年度分の1世帯当たりの収納額は14万3,706円で、前年度より884円(対前年度比0.61%)減となっており、1人当たりの収納額は、8万9,584円で、前年度より672円(対前年度比0.76%)増となっている。

なお、収納率は合計が75.29%で前年度より1.60ポイント増となっており、現年度分が91.87%で前年度より0.87ポイント増となっている。

図4 保険料(税)調定額、収納額、収納率の推移(市町村、現年度分)



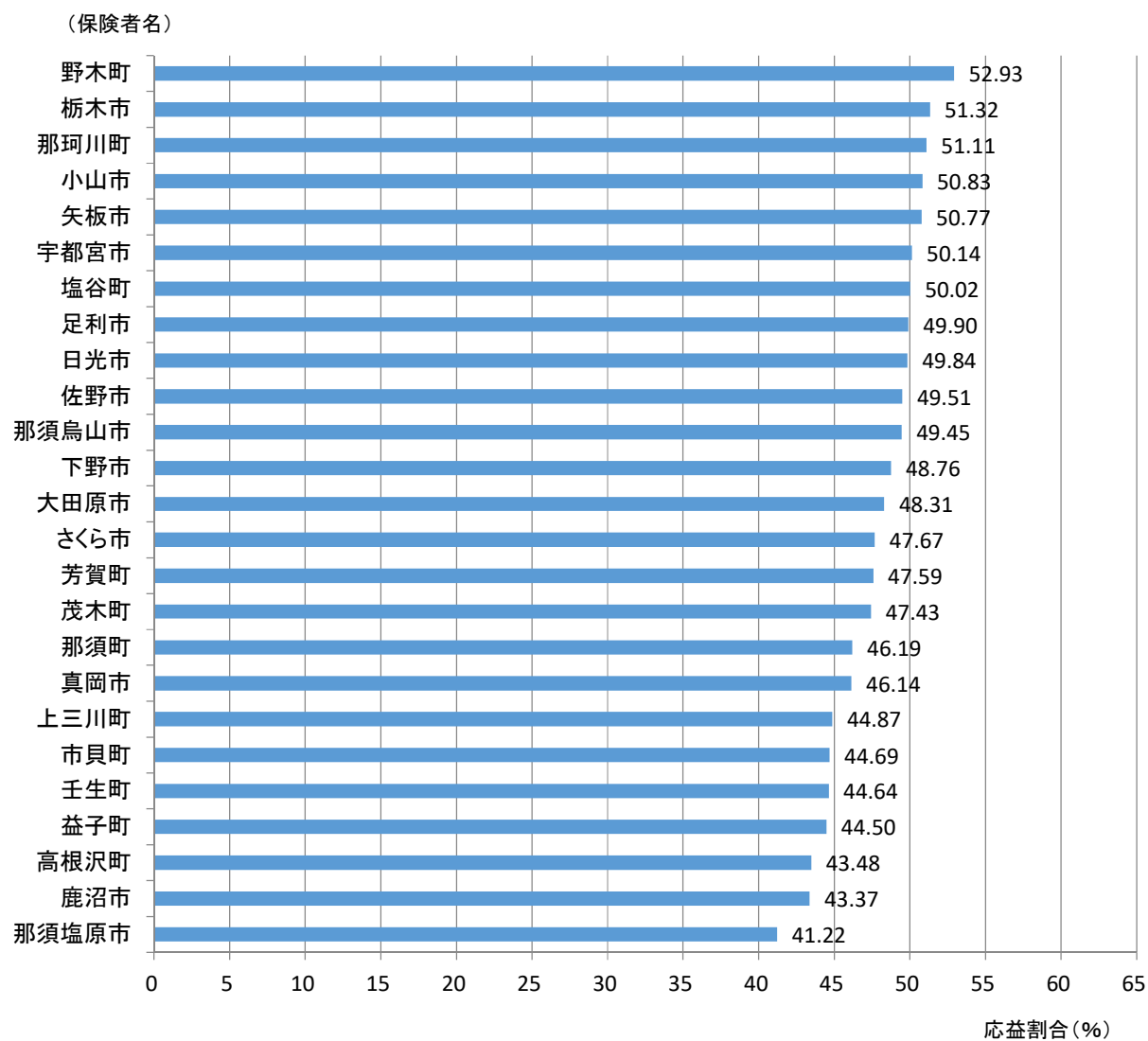
保険料(税)調定額、収納額、収納率の推移(市町村)

(単位:千円、%)

年度	平成28年度 (2016)	平成29年度 (2017)	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)
収納額	51,715,537	50,024,469	45,954,572	43,750,456	42,995,056
現年度分					
調定額	52,991,365	51,035,237	46,595,719	44,401,726	43,302,412
収納額	47,425,156	46,010,276	42,240,397	40,404,232	39,782,948
収納率	89.50	90.15	90.65	91.00	91.87
1世帯当たり(現年度) (単位:円)					
調定額	173,516	172,385	162,084	158,895	156,419
収納額	155,290	155,412	146,934	144,590	143,706
1人当たり(現年度) (単位:円)					
調定額	100,860	102,409	98,050	97,709	97,510
収納額	90,266	92,326	88,885	88,912	89,584

※調定額は居所不明者分調定額を含む。

図5 保険者別応益割合の状況(市町村、医療給付費分)

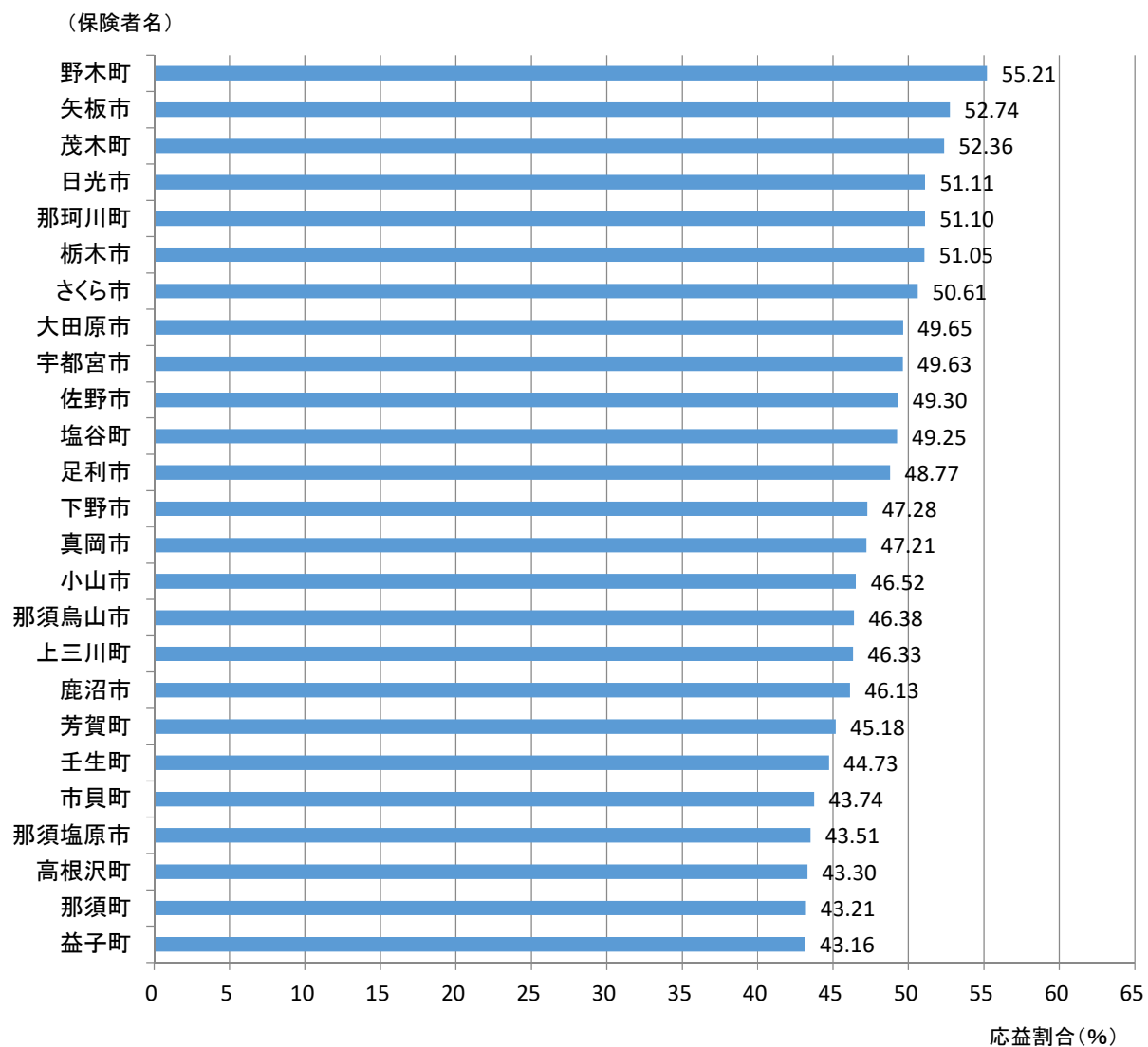


※賦課割合(調定額ベース)の応益割合の計算式:

(均等割+平等割) / (算定額計-限度超過額)

一般被保険者分+退職被保険者等分の算定額から計算

図6 保険者別応益割合の状況(市町村、後期高齢者支援金分)

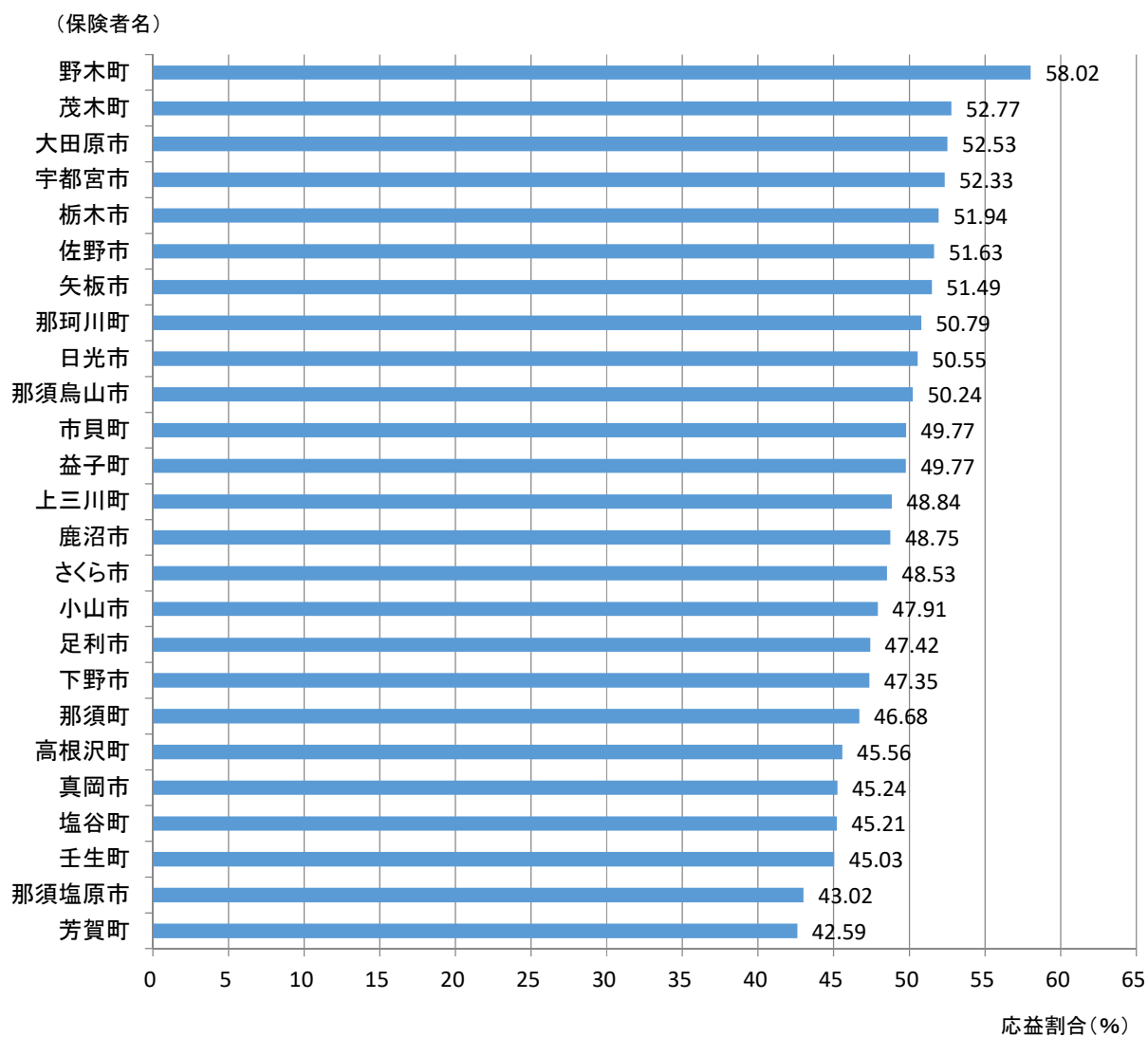


※賦課割合(調定額ベース)の応益割合の計算式:

(均等割+平等割) / (算定額計-限度超過額)

一般被保険者分+退職被保険者等分の算定額から計算

図7 保険者別応益割合の状況(市町村、介護納付金分)



※賦課割合(調定額ベース)の応益割合の計算式:

(均等割+平等割) / (算定額計-限度超過額)

一般被保険者分+退職被保険者等分の算定額から計算